



「特集」

第6回

知恵-1グランプリ 受賞プラン決定！

知恵を深めて新たな飛躍を 個性豊かなビジネスプランを選出！

京都商工会議所では、京都の地域特性や自社の強みを活かしながら、企業独自の知恵によってオリジナルの技術や商品・サービス、ビジネスモデルを創出し、新たな顧客創造を図る取り組みを発掘・育成しています。「知恵-1グランプリ」では、企業の成長ステージに合わせた3部門で、知恵を深めてさらなる飛躍を目指す企業の個性豊かなビジネスプランを選出しています。第6回知恵-1グランプリでも各ビジネスプランの独自性やインパクト、実現性を書面およびプレゼンテーションにより厳正に審査。各部門の受賞者を決定し、3月3日に開催した表彰式にて、村田副会頭より表彰楯を授与しました。ここでは、受賞した9件のビジネスプランの知恵の使いどころや活かし方についてご紹介いたします。

前回第5回受賞企業の紹介動画はこちら



※第6回受賞企業の紹介動画は受賞特典として今後制作予定です。



知恵-1
グランプリ詳細



<https://www.kyo.or.jp/chie/contest/>

講評

本年度の知恵-1グランプリでは、伝統技術を活かしたモノづくりからAI・先端技術を用いた新サービスまで、多岐にわたるプランが寄せられました。京都の特性と自社の強みを活かした知恵ビジネスの一層の広がりや深化を実感しています。チャレンジ部門では、環境配慮や地域資源、デジタル技術を取り入れる等、独創的なアイデアが光り、いずれも今後の飛躍が大いに期待されます。

イノベーション・コラボレーション部門では、自社の知恵を磨くだけでなく、他企業や地域との連携により新たな価値創造に挑む、意欲的なプランが揃いました。社会課題の解決のみならず、京都から各業界に影響を与える力強い取り組みです。本グランプリの受賞プランには京都の“ほんまもん”の精神が息づいています。こうした企業の挑戦が京都経済の発展につながっていくことを心より期待しております。



京都商工会議所 副会頭
村田 大介 審査委員長
村田機械株式会社
代表取締役社長

チャレンジ部門

自社の知恵や強みを活かして
顧客に新たな価値を提供しようとするビジネスプラン

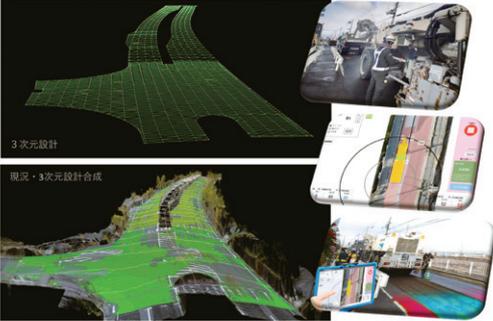
👑チャレンジ部門 グランプリ

道路の未来を変える

次世代ICT『M・CIM Pilot』

独自のICTシステム「M・CIM Pilot」で、老朽化する道路インフラの安全点検と補修工事の高度化・省力化を実現する。独自開発の「M・CIM」で、3Dスキャナーやドローン計測から高精度な設計データを生成。生成したデータを「M・CIM Pilot」で現場の切削機等と連携させることで、データと連動して動く「ICT建機」に進化させ、精密な施工が可能になる。材料費の削減や工期短縮に加え、「路面を最適な深さで掘る」といった熟練の職人技に頼っていた工程を、ゲーム画面のように分かりやすく可視化。若手へのスムーズな技術承継にも寄与する。本システムの活用により、安全性向上と環境負荷低減に寄与し、インフラ維持の持続可能性向上に貢献していく。

M-CIM.pilot



松本建設株式会社

代表者/代表取締役 松本 佳之
京都市伏見区横大路千両松町70番
☎ 075-605-9500
業種/建設業



ビジネスプランの
詳細はこちら



	グランプリ	優秀賞	受賞特典
チャレンジ部門	1社	4社	京都商工会議所と専門家や他支援機関との連携によるサポートを行います!
イノベーション部門	1社	2社	京都商工会議所の経営支援員による、受賞後1年間の重点的な伴走支援
コラボレーション部門		1グループ	活動助成金の提供 (グランプリ 上限100万円 / 優秀賞 上限50万円)

👑チャレンジ部門 優秀賞

割り箸のリサイクル素材を
100%使用した商品の展開

年間約140億膳が消費される割り箸のうち、リサイクルが難しい「竹製箸」に着目。回収した箸を独自の圧着技術で加工し「割り箸板」として再生する。この素材を用いたテーブル等オーダーメイド家具を企画し、造作家具会社等との連携で、設計・製作から販売・取付まで一貫対応する。プレス成形・圧着と塗装の高い技術力により、天然素材ながら既存の化粧板と同等の耐久性を実現した。竹の質感を活かした、美しい和のデザインが特徴。フリーアドレス等、オフィス環境の見直しが進む中、使用済みの竹箸を活用した家具で、資源循環と環境負荷低減に寄与する。企業のグリーン調達を後押しすることで、循環型社会の実現に貢献する。



株式会社TerrUP

代表者/代表取締役 村上 勇一
京都市南区東九条室町10
☎ 080-3844-5754
業種/製造業

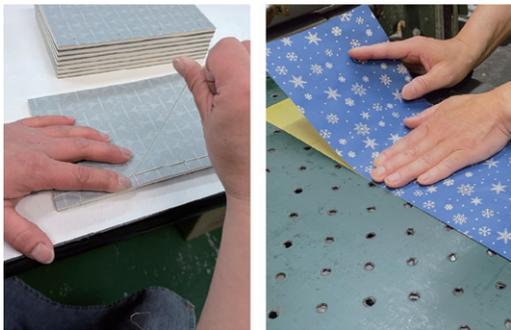
ビジネスプランの
詳細はこちら



👑チャレンジ部門 優秀賞

ジャパندیな新文具商品
Kamikaami 紙加美くで海外進出

日本の美意識と温かく落ち着いた雰囲気を持つ「ジャパندی (Japandi)」な和文具をオリジナルブランド「Kamikaami (紙加美く)」として海外に展開する。和帖の糸綴じ技術を応用したハードカバーノート、和素材の友禅和紙や平紐を用いた葉しおりノート、和紙で作った六角形の大人の筆箱等を開発。さまざまな紙を貼り合わせる合紙技術や糸綴じ(和綴じ)等、創業以来培ってきた独自の紙加工技術を用いて高級感あふれる上質さと、仕事や生活の中で使える機能性を両立。世界での日本文化への関心の高まりを背景に、現代の暮らしに馴染む和文具として、海外での新たな需要創出につなげながら「紙加工の西川紙業」のブランドを高め、世界に向けて紙加工製品の事業を展開する。



株式会社西川紙業

代表者/代表取締役 西川 佐織
京都市南区上鳥羽高島町3
☎ 075-661-5591
業種/パルプ・紙・紙加工品製造

ビジネスプランの
詳細はこちら



👑 チャレンジ部門 優秀賞

オール京都の産学医連携事業 「骨粗しょう症・ロコモ対策コース」

「いつまでも自分の足で歩きたい」という中高年層のニーズに応える、骨や体の動きに着目した健康支援サービス。スイミングスクールで培った運動指導ノウハウに、京都女子大学栄養クリニックと、よもだ整形外科クリニックとの連携による栄養学的・医学的知見を加えた新しい取り組みである。専門インストラクターによる水中運動やヨガ、整形外科監修のストレッチ等無理なく体を動かすプログラムを提供。加えて、骨密度や体の動きに関するロコモ度を測定し、自身の体の状態を把握する機会を設ける。栄養セミナーや料理教室を通じて生活習慣改善を支援し、地域に開かれた「街の健康ステーション」として、健康で自立した生活を長く続けるための環境づくりを目指す。



藤田興産株式会社(長岡スイミングスクール)

代表者/代表取締役社長 藤田 哲
長岡京市開田3丁目8-11
☎ 075-955-0213
業種/スイミングスクール業

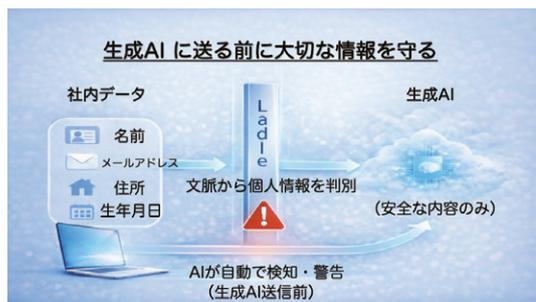
ビジネスプランの
詳細はこちら



👑 チャレンジ部門 優秀賞

機密情報保護アプリの 販売事業

生成AIの業務利用が進む中で、中小企業が抱える個人情報や企業の機密情報の漏洩不安に対応するアプリを提供する。業務効率化と情報の安全性の両立を目的に、これまでの言語処理AI技術を活かして、ヒューマンエラーによる機密情報の誤送信を未然に防ぐアプリ「Ladle^{レイドル}」を開発。アプリは利用者のパソコン上で動作し、入力内容を送信する前に機密情報を検知、自動で該当部分を伏せた文章を作成する。利用者は伏せた箇所を確認して生成AIを利用できる。また、外部生成AIの回答に対し、伏せた情報を復元する機能も備える。人為的ミスによる情報漏洩を防ぎつつ、生成AIを安心して活用できる環境を整え、中小企業の情報管理とIT活用を支援する。



株式会社ヤツキ情報システム

代表者/代表取締役 屋附 秀司
京都市下京区中堂寺南町134番地
☎ 075-315-9063
業種/情報通信業

ビジネスプランの
詳細はこちら



知恵の認証・認定企業^(※)が、自社の知恵や強みを活用し、
これまでの知恵ビジネスモデルをさらに深化させ、
新たな顧客創造を実現する取り組み

※該当する知恵の認証・認定制度

京都商工会議所	●知恵ビジネスプランコンテスト認定 ●知恵-1グランプリ受賞
京都府	●京都府元気印中小企業認定制度 ●経営革新計画承認制度
京都市	●これからの1000年を紡ぐ企業認定
京都市産業技術研究所	●知恵創出“目の輝き”企業認定
京都高度技術研究所	●京都市ベンチャー企業目利き委員会Aランク認定 ●京都市オスカー認定
京都知恵産業創造の森	●京都スマートプロダクト認定

★イノベーション部門 グランプリ

大豆出汁がもたらす
食文化を超えた
可能性の創出

自家焙煎の国産大豆からオリジナルのきな粉を一貫製造する技術を活かして、「大豆出汁パック」を開発。皮を焦がさず中心まで均一に熱を通す独自の焙煎技術により、大豆本来の旨み・香ばしさ・自然な甘みを最大限に引き出す。使い方は、鍋で煮出したあと5〜6時間置くだけ。和洋を問わず使える本格的な出汁が仕上がる。また、出汁を取った後の大豆はそのまま具材としても美味しく食べられるホールフード設計で、食品ロス削減にも資する。健康志向や環境意識の高まりに加え、ヴィーガンやハラールにも対応。家庭から飲食店、宿泊施設まで現代の食の幅広いニーズに広げていく。



株式会社美濃与

代表者/代表取締役 長瀬 文彦
京都市西京区山田畑田町13-5
TEL 075-392-6349
業種/菓子原材料卸売業・食品製造業



ビジネスプランの詳細はこちら



👑 **イノベーション部門 優秀賞**

ウルトラ フォース
Ultra Force

(軽量高出力チャック)による市場開拓

工場の自動化で、ロボット先端の「つかみ手」への需要が高まる中、軽量・高出力なエアチャック(把持装置)「Ultra Force」を開発。本製品は、掴むまでは最小限のエア消費で動作し、保持時のみ強い力に切り替える、日本初の大小シリンダによる二段階制御機構を搭載する。従来比で約1/3の軽量化と大幅な小型化に成功し、ロボットアームにかかる負荷を軽減。余裕が生まれることでより重い物が運べるだけでなく、動作中のブレを抑えて作業時間の短縮にも寄与する。さらに、空気消費量とCO₂排出量も約半減させ、高性能化と環境負荷の低減とを両立した。ロボットの能力を最大限に引き出す本製品で、製造現場の生産性向上と省人化を促進する。



NKE株式会社

代表者/代表取締役社長 中村 道一
京都市伏見区羽束師菱川町366-1
☎ 075-931-2751
業種/製造業



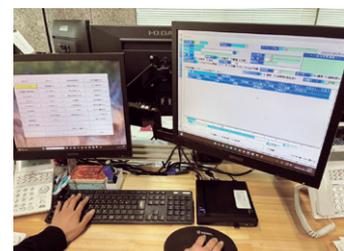
ビジネスプランの
詳細はこちら



👑 **イノベーション部門 優秀賞**

**動的在庫管理システム
「Rivx」(リビックス)の展開**

金属やその他の加工業界で課題となる、素材切断後の再利用・残材管理の煩雑さを解消する動的在庫管理システム「Rivx」を展開する。特徴は、素材の切断・統合による形状の変化を即時に在庫データへ反映し、実物とデータを常に一致させるリアルタイムの可視化にある。受注から仕入、加工、出荷までをつなぎ、品目ごとに最適な単位で管理することで、残材・端材ロスの最小化と誤出荷の防止に寄与している。これにより、属人化しがちな残材管理を自動化し、作業効率の劇的な向上と管理が困難であった端材の有効活用を実現。在庫管理に課題を抱えるあらゆる製造・加工現場に、実装しやすいDXソリューションを提供する。



10万アイテムを自由自在に扱える
販売・在庫一元管理ツール

探す時間を **1/3** に削減!

正しく記録
即座に検査

入庫・出庫・棚卸
スマホ/QRコード

在庫データ
ダッシュボード

履歴・検票管理
ペーパーレス

川十株式会社

代表者/代表取締役 亥子 勝高
京都市伏見区北寝小屋町49
☎ 075-611-8184
業種/金属材料の切断・
加工・卸売業



ビジネスプランの
詳細はこちら



知恵の認証・認定企業^(※)が自社の知恵や強みを活用し、
同業他社や異業種との新たなコラボレーションを促進することで、
相乗効果を発揮した画期的なビジネスモデルの取り組み

※該当する知恵の認証・認定制度

京都商工会議所	●知恵ビジネスプランコンテスト認定 ●知恵-1グランプリ受賞
京都府	●京都府元気印中小企業認定制度 ●経営革新計画承認制度
京都市	●これからの1000年を紡ぐ企業認定
京都市産業技術研究所	●知恵創出“目の輝き”企業認定
京都高度技術研究所	●京都市ベンチャー企業目利き委員会Aランク認定 ●京都市オスカー認定
京都知恵産業創造の森	●京都スマートプロダクト認定

★コラボレーション部門 優秀賞

京都らしい竹林景観の
保全と資源循環型舗装
「竹チップ舗装」

放置竹林による景観悪化と歩行環境の安全リスクに
対し、東和スポーツ施設の安全で高品質な施工技術と、
バンブーペイブ協会の竹チップ舗装技術を組み合わせ、
資源循環型の「竹チップ舗装」を展開する。透水性と防草
性に優れ、適度な弾力で歩行感も良好。路面温度の
上昇を抑制する効果もある。地産地消を基本に、竹材の
安定供給体制を整え、景観保全・環境改善・地域資源
循環を同時に実現するコラボモデルである。このサー
キュラーエコノミー（循環型経済）モデルを通じ、市民が
安全・安心に暮らせる快適な環境づくりとSDGs
の実現に寄与する。



東和スポーツ施設株式会社

代表者／代表取締役社長 川谷 真輝
京都市左京区北白川下池田町79-1
☎ 075-702-1177
業種／土木工事、とび・土工工事、舗装工事、
造園工事、建築工事

バンブーペイブ協会

代表者／理事長 佐藤 研一
福岡県福岡市城南区七隈8丁目19番1号
☎ 092-871-6631
業種／舗装材の品質管理・施工技術管理



ビジネスプランの
詳細はこちら